



# 曾於市パークゴルフ場・ フラワーパーク(仮称)等整備計画

の予算が可決されました。

## <計画概要>

- ☆ パークゴルフ場整備 約6ha  
6コース(54ホール)
- ☆ フラワーパーク整備 約7ha  
四季折々の花の公園
- ☆ グラウンドゴルフ場整備 約2ha  
8コース
- ☆ 管理棟等整備 ☆ 駐車場整備

少子高齢化、地域活力の衰退、農家の高齢化や後継者不足、雇用の場の不足など曾於市にとって課題は山積みです。住民が安心して誇りに思えるまちづくりを目指し諸課題等の解決策として、また、合併を記念する公園整備として、この事業を計画し、行うものです。

具体的には、

### ① 市民の健康増進の場として

- ◎ 体力の増強・健康保持
- ◎ 市民のスポーツ活動の促進
- ◎ 医療費の抑制

### ② 市民の憩いの場として

- ◎ 市民の交流の場
- ◎ 市民の(幼児から高齢者まで)  
「安らぎ・癒し」の効果

### ③ 観光交流人口の増として

- ◎ 曾於市(地域)活性化と共に圏域を超えた広域的な交流の促進
- ◎ 『就業雇用の創出』
- ◎ 観光客の消費活動による曾於市内(地域)への経済効果

### ④ 曾於市の特産品PRの場として

- ◎ 農業を中心とした農産物及び特産品の発信
- ◎ 曾於市ブランドの確立
- ◎ 地域商工業の活性化
- ◎ 地域農業の担い手の確保
- ◎ 地域食材提供の場



このように、曾於市民の健康増進と大隅地域の観光拠点として活気あるまちづくりの施策であります。将来の鹿児島・南九州地域の発展につながる施設になると考えられます。

曾於市パークゴルフ場・フラワーパーク等（仮称）整備事業費は、約13億1千万円を予定しています。

（年度内訳）

- ・H24年度 約2億6千万円
- ・H25年度 約4億円
- ・H26年度 約6億5千万円

（財源内訳）

- ・合併特例債（※） 約10億9千万円
- ・補助金 約1千万円
- ・一般財源 約2億1千万円



**合併特例債とは**・・・曾於市が誕生した平成17年度から平成27年度までの間に、利用することができます。この事業費の返すお金（元金及び利息）の7割は、後年度の返済時に国から交付され、曾於市としての実質的な返済額は、3割となります。これから更に国・県の補助事業を導入できるように要望して参ります。

- ◎ これまでに合併特例債を活用した主な事業  
道路改良整備、消防センター整備、大隅文化会館駐車場整備、大川原峡周辺公園整備、末吉中学校施設整備、財部小学校施設整備、財部中学校施設整備等です。

<維持管理について>

収入 約5千4百万円

支出 約6千万円

**維持管理費については**、上記の収入・支出と試算していますが、雇用についてはシルバー人材センター等地元での対応を考えています。

観光客が毎年、曾於市に多数来場してもらえるような施設造り（顔）が最大のポイントです。具体的には、全国・県規模の大会の誘致・イベント等の開催・観光会社のツアー・遠足や修学旅行等曾於市自慢の（市民一体となった）施設と捉え、さらに、将来の鹿児島・南九州地域の発展につながる施設として考えています。

支出（経費）については、総合的に管理運営する方法を取ることで経費節減に努めます。また、ボランティア活動も含め共に市民一体で管理運営し、曾於市と言えば、この施設と言われるような健康と観光・交流の施設として位置づけします。市民一人ひとりの協力がかせないものと考えています。

なお、この事業については、末吉町諏訪方胡摩地区に決定されていますが、議会より環境調査が必要であると決議されていますので、これから調査を行って進めて参ります。

